

# ● 2019年度 附属中学校募集定員およびコース

## 1 附属中学校募集定員

	推薦入試	一般入試		計
	100名程度	前期	後期	
		100名程度	25名程度	
尚学パイオニアコース (SPC)	定員80名のうち、合格発表時に40名を「尚学パイオニアコース」として決定(推薦入試20名、前期入試20名)します。その他の約40名については、このページの「3 コースの決定について」をご確認ください。			80名程度
尚学チャレンジャーコース (SCC)	「尚学チャレンジャーコース」の145名は、入学試験及び入学手続き後に実施する「コース編成テスト」の成績によって決定します。			145名程度

※帰国生・転入生の受験も受け付けます。詳細は、6ページを参照してください。

## 2 附属中学校開設コース

本校では、小学校の学習内容の習熟度に応じて、尚学パイオニアコース (SPC) と尚学チャレンジャーコース (SCC) の2コースを開設し、それぞれの生徒の状況に応じた効果的・効率的な指導を実現しています。※高2進級時には、両コースの生徒たちが志望大学に応じて6グループに再編成され、受験準備に入ります。毎年、尚学パイオニアコース (SPC) 出身者はもちろん、尚学チャレンジャーコース (SCC) 出身者も国公立大学や難関私大、そして旧帝大や国公立大医学科へも進学しています。なお、どちらのコースも中学2年までに中学生課程を終了し、中学3年から高校生課程に入ります。

また、本校ではすべての生徒が英検、沖縄伝統空手、ボランティア活動、異文化体験に必修として取り組み、「強く、優しい文武両道のグローバル教養人」の素地づくりを実践しています。

※高2進級時には、各自の志望・意欲とコースの指定するやり切り教材への取り組み状況等により、目標を共有する6グループ(東大・国公立大医学科コース、難関コース、国公立[私立]文系コース、国公立[私立]理系コース、国際文化科学コース、尚学パイオニアコースβ)に再編成します。各コースに定員は設定していません。志望・学力レベル・やり切り教材など一定の条件を満たした生徒は、全員希望コースに所属することができます。

## 3 コースの決定について

合格発表時に約40名を「尚学パイオニアコース」として決定します。その後、入学試験及び入学手続き後に実施する「コース編成テスト」の成績によって、「尚学チャレンジャーコース」145名と「尚学パイオニアコース」80名(入学試験で決定した約40名を含む)を決定します。なお、「コース編成テスト」の結果(受験生全体の成績)によっては、「尚学パイオニアコース」の生徒数を増やす場合があります。3~5ページの「コース配置」をご参照ください。

## 4 English Advanced Class (英語上級クラス) について

中学入学前に、<sup>\*1</sup>高い英語能力を身につけている生徒が、入学後、さらに英語の能力を高めるために設置しているクラスです。このクラスの在籍者は、入学手続き後に実施する「コース編成テスト」時に行うPlacement Testにより適性を確認し、決定します。尚学パイオニアコースと尚学チャレンジャーコースに1クラスずつ設置しています。

<sup>\*1</sup> 高い英語能力を身につけている生徒:スピーキング及びライティングのレベルが英語を母国語としている外国人とほぼ同等のレベルである生徒。